



AKTB 287

佐賀市立川副中学校
学校便り 第5号
令和5年11月2日
文責：宮原 克法

○ 10月27日 文化発表会 「十人十色～ひとりひとりがメインカラー～」

生徒会のオープニングアクトで幕を開けた文化発表会。吹奏楽部の演奏にはペンライトやマツケンサンバまで出てきました。そして3年生のソロパート。その思いを1、2年生もしっかり支えてくれました。キャリアプランニングの発表は、介護職・海苔師・教職員など、それぞれの進路に向けて努力していることを発表してくれました。

そして合唱コンクール。3年生の歌声には圧倒され感動しました。「当たり前にも隣にいて思っているクラスメートとあとわずかでばらばらになるんだ」という思いを込めて歌っていることがありありとわかりました。指揮者や伴奏者も不安を抱えながら練習してきたことがよくわかります。下級生もあの歌声を聞いて何かしら感じ取り、あこがれと「来年は！」と思ったことでしょう。それほど素晴らしい合唱でした。



2年生の総合学習は様々なSDGsの取り組みを通して、目標の「誰一人取り残さない川副町を目指して」考え、計画し、実行してきたことを発表しました。1年生は佐賀の自然・文化・産業について各クラス分担して調べ、わかったことをクイズ形式にして発表しました。3年生は修学旅行で訪れた広島について「戦争と平和」を考え発表し、平和への祈りを追求してくれました。



3年生はこれから三者面談をうけてそれぞれの進路を目指します。2年生は生徒会長選挙を経て、学校を動かす中心として頑張っていくことなのでしょう。1年生もすぐに進級が待っています。この文化発表会という思い出を大切にして、「いい大人」に向けてそれぞれが成長し、感動あふれる卒業式を目指して今後も進んで行きましょう。

